

---

# 運命と軌跡と共に

エンブレム

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

運命と軌跡と共に

### 【Nコード】

N8863Y

### 【作者名】

エンブレム

### 【あらすじ】

ヴァイロン連合軍とインヴェルズの戦争が終結して数日後。ヴァイロンたちは自身の理想世界を目指して動いていた。しかし、ヴァイロンたちの目指そうとしている理想世界は地上世界の種族たちにとって受け入れられないものだった。ヴァイロンたちはインヴェルズを倒したと言うのに地上世界で未だに起こる戦争に絶望したヴァイロンたちは地上世界を封印すると決めた。そして、人間界の聖志高校の2年生。国崎光聖はルーキーと呼ばれている天才決闘者。そんなある時、彼は偶然に1人の気絶している精霊と出会った。その

精霊。ガスタの巫女ウィンダからヴァイロンから精霊界の地上世界を守って欲しいと言われるのだった。

## プロローグ

「馬鹿な！我々、インヴェルズがこんなところで……！ぐあああああああああ！」

ヴァイロン連合軍の活躍によって、インヴェルズは次々と滅ぼされていく。

「アルファ、オメガ……。そして死んだ者たちよ……。お前たちの死は絶対に無駄にしない……。」

ヴァイロン・アルファとヴァイロン・オメガ、そして多くの連合軍がこの戦いで死んでしまっている。

この戦いが終わったら、世界は平和になるはずだった

今後のヴァイロンの決断はとても悲惨なことだった

ヴァイロンは自身の徹底した理想世界を目指す。しかし、地上世界の種族たちにとってはそれは受け入れられないものだった

「地上世界はインヴェルズが滅んだと言うのに争いが絶えない！」

「このままでは地上世界は腐っていく！」

「我々は地上世界を封印する！」

「ヴァイロンたちが地上世界の封印を決断しただど！？！いつたいどうして！？」

地上世界の種族たちはこのことに大騒ぎしていた。

「ヴァイロンたちには地上世界の観測は無理だったのかも知れんな……。ヴァイロンたちは争いを続けてしまった我々に絶望してしまつたのだ。争いを続けてしまった我々にも責任はあると思うがだからと言って、地上世界の封印は認められない！ヴァイロンを倒して我々の世界を守るのだ！」

地上世界の種族たちはヴァイロンとの戦いに備えて再び団結する。

しかし、今だに争いを続ける地上世界に飽きることなく繰り返し返される戦いにヴァイロンたちは絶望し、地上世界の封印と言う判断をしてしまうのだつた

そして、ここに地上世界の種族たちとヴァイロンの戦争が始まる  
うとしてる！

## プロローグ（後書き）

EB「初めまして、エンブレムです。気軽に書ける小説として書く予定の運命と軌跡と共にです。この小説は他のDTストーリーとはまったくの無関係の方針を作ります。もちろん、今話題になっていくセイクリッドやヴェルズが登場する予定です。この小説ではインヴェルズを撃退したヴァイロンと地上世界の種族たちが戦おうとしているところから始まります。つまり、DTで言っているとエクシーズ始動からスタートです。どんな決闘シーンが来るのか結構見物になってきます。さらに決闘シーンだけではなくバトルシーンもあります。ご期待ください」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8863y/>

---

運命と軌跡と共に

2011年11月26日17時48分発行